



きぼう

2学年らしさを発揮して

～ 歌声響いた北中発表会 ～



7月9日(金)、お天気はあいにくの雨となりましたが、仙台市民会館で北中発表会が行われました。たくさんの保護者の皆様が、会場に足を運んでくださり、子どもたちの活動を御覧になってくださったことに感謝申し上げます。

中学校2年生という時期は、特に男子は変声期にさしかかり、声の出しづらさを感じるものです。しかし、どのクラスも声を掛け合い、協力して一生懸命に練習し、当日を迎えました。

1組「いのちの名前」

指揮：ASさん

伴奏：YAさん



2組「旅立ちの時」

指揮：MFさん

伴奏：YMさん



3組「世界の約束」

指揮：MAさん

伴奏：EIさん





発表会開会式では、ポスター&プログラム表紙絵のデザインで、最優秀賞を受賞した2組 KKさんの表彰が行われました。

その後、1年1組からの合唱の発表となり、後輩の一生懸命な姿をほほえましく見守る、先輩としての2学年の子どもたちの様子が見られました。

そして、いよいよ2学年の発表！

ステージ袖スタンバイのときは、「どうしよう」「緊張する……」というささやき声がいっぱいでしたが、どのクラスも、練習の成果を精一杯発揮しようと、真剣な面持ちでステージに向かっていきました。



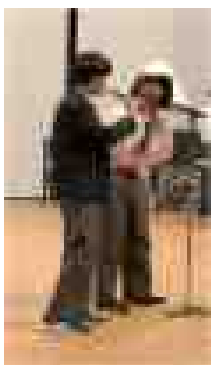
指導に当たったY先生は、「肩から余計な力が抜けて、みんなの音が溶け合うように響いた、いい合唱でした。」と語っていました。

2学年の発表が終わると、次は3学年の発表です。アナウンスを、視聴覚委員の1組 YSくんが担当しました。

3年生は、昨年度合唱コンクールが行われなかったこともあり、この「中学校生活最後の合唱」に懸ける思いが、特に大きな学年です。選曲も「手紙～拝啓十五の君へ」「予感」「虹」と、重厚な名曲ばかり。3年生の団結力・歌唱・楽しもうとする姿勢に圧倒されながら、その姿を食い入るように見る2年生でした。

そして、午後の部は、吹奏楽部、総合文化部の発表と、生徒会企画。生徒会企画の「未成年の主張」では、剣道部の1組KIくんが、先輩と息の会った漫才を披露し、会場を大いに沸かせました。

北中発表会。来年度は、どんな形で開催されるのか、まだわかりませんが、「3年生になったらもっとやれる」「もっと頑張りたい」と、2学年の子どもたちの「もっと」という意欲の灯がともったことは、間違いありません。



吹奏楽部は、コンクールの課題曲と自由曲を披露しました。

ASさん KKさん
ACさん MFさん
YMさん JWさん
MAさん HAさん
HF]さん

総合文化部の皆さんは、パラパラ漫画や、個人のイラスト作品の発表などを行いました。

MIさん YSさん KCくん
KHくん HHさん HYくん
Hさんの作品↗



24日のコンクールもがんばって☆

